

チャレンジシート② きほん

学習日 年 月 日

五年「敬語」	単元	氏名	年組番	16問

○ 次の文には、敬語が使われています。敬語に「ていねい語」「尊敬語」「けんじょう語」を区別して、——線を引きましょう。また、——線で結びましょう。

(1) 手紙を、つくえの上に置いておきます。

(2) 明日、事務所にうかがいます。

(3) 紅茶に砂糖をお入れになりますか。

(4) 田中さんがいらっしゃった。

(5) 合格おめでとうございます。

(6) 先生をお見送りしましょう。

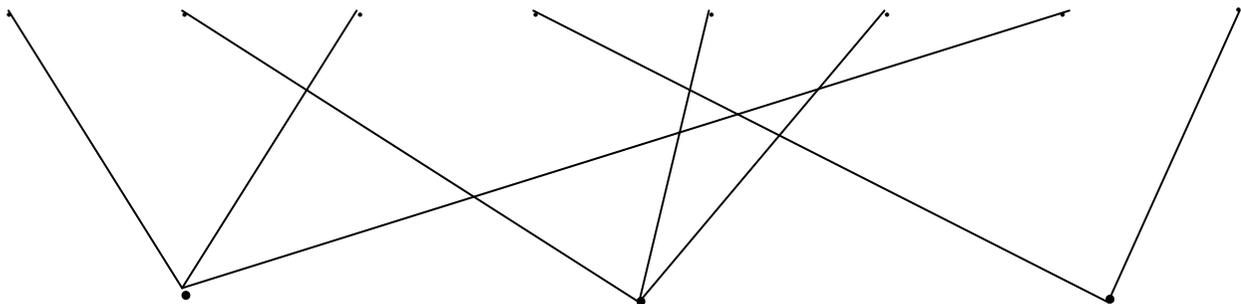
(7) どうぞ、召し上がってください。

(8) 山田さんに、菓子をいただきます。

けんじょう語

尊敬語

ていねい語



単 元	年 組 番	8問
五年「敬語」	氏 名	

1 例を参考にして、適切な言葉を（ ）に書きましょう。

(例) どうぞ、自由に（ ）ご覧になっ（ ）てください。  
【見る】

(1) あなたが（ ）おっしゃる（ ）ことはよくわかります。  
【言う】

(2) 私も遠慮なく（ ）いただき（ ）ます。  
えんりよ  
【マシク】

(4) そんなことまで私に（ ）お聞きになる（ ）のですか。  
【きく】

(5) あなたのお名前は（ ）うかがっ（ ）たことがあります。  
【きく】

(6) 集合場所に電車で（ ）いらっしやい（ ）ますか。  
【いく】

(7) 私がお宅に（ ）うかがい（ ）ましよう。  
【いく】

2 次の尊敬語やけんじょう語を使って、主語・述語のある文を作りましょう。

(1) 「おっしゃる」（尊敬語）

お医者様のおっしゃったことは、とても重要なことでした。

など

(2) 「いただく」（けんじょう語）

わたしは、校長先生から、絵画コンクール優秀賞の賞状をいただいた。

など